

秦野市社会福祉協議会 令和元年度の事業報告・決算ダイジェスト ～ぬくもりのある『福祉コミュニティ』の実現を目指して



< 令和元年度決算 > 収入総額 214,560,892円 支出総額 213,450,033円 当期末収支差額 1,110,859円

財源別凡例: 会 会費・福 福祉基金・公 公益事業基金・共 共同募金

地域福祉活動計画
における重点課題

地域福祉を推進するための福祉教育を進めます

「誰もが SOS を発信できる地域づくり」のためにご近所福祉活動を推進します

総合相談体制の整備と機能強化を図ります

生活支援サービス・活動の充実を図ります

地域福祉を推進するための情報発信の充実を図ります

令和元年度に重点的に取り組んだ事業

1 福祉を支える「人づくり」

- 子どもたちの福祉学習のお手伝い
- 福祉の現場で働く人のための研修会の開催
- タウン紙や動画による広報活動での福祉の仕事のイメージアップ作戦

2 地域福祉を展開するための「場づくり」

- 地域の人が集うサロン活動の支援
- NPO 法人や市内県立高校生との「まちの居場所づくり」共同企画の実施
- 地区社協の活動拠点の整備

3 福祉情報の充実と社協の「見える化」の促進

- タウン紙やソーシャルネットワークサービスを活用した情報発信
- 具体的な相談事例や地域福祉活動の紹介などを中心とした広報活動の展開

令和元年度の拠点区分ごとの主な取り組み

○法人運営 115,899,498円

- ①組織運営 会
- ②会費収入 22,188,609円

- ③はだの福祉基金への寄付 1,261,044円
- ④はだの地域公益事業基金 3,970,000円

○福祉推進事業 34,587,612円

- ①広報活動 広報紙「社協はだの」発行(年4回) 会・共
会員情報紙「社協ほっと通信」(年3回) ツイッター、フェイスブックによる情報発信
- ②地域でのふれあい・支え合い活動の推進 会・福・共
サロン活動紹介冊子発行、サロン連絡会の開催
地区社協活動紹介動画の制作
地区社協への交付金、自治会連合会への交付金
地区社協の拠点整備(家賃補助3か所、整備費3か所)
- ③福祉人材育成 福祉施設職員研修(年4回) 公
- ④ふれ愛サービス・ハートフルサービス 公
法外ヘルパー派遣回数 705件

- ⑤ボランティア活動の推進 会・福・共
ボランティア相談 182件
ボランティア登録 個人 162人・団体 107グループ
福祉教室・ボランティア体験学習 参加児童生徒数 1,483名
ボランティア講座の受講者 217名
ボランティア連絡会の支援(加入団体 73団体)
災害ボランティアセンター運営訓練の参加者 34名
- ⑥共同募金配分金による活動助成 共
ボランティア団体助成 28団体 福祉団体助成 11団体
- ⑦地域住民・関係機関・施設への福祉車両・福祉用の貸出
福祉車両 159件・車イス 183件 会・福
点字板・高齢者疑似体験セット等の貸出 61件

○福祉総合相談 40,000,149円

- はだの地域福祉総合相談センター『きゃっち。』
- 成年後見利用支援センター 相談延べ件数 381件
講座受講者 194名
- ネットワーク連絡会(年4回)
- 生活相談支援センター 相談延べ件数 1,777件
支援調整会議(年10回)

- 弁護士、臨床心理士による専門相談 11件 会
- 資金の貸付 生活福祉資金 相談延べ件数 470件
小口生活資金 189件 会
3/25～緊急小口資金(特例)開始
- たすけ合い給付金 60件 公
- 秦野あんしんセンター(福祉サービス利用援助)
相談延べ件数 1,068件 契約件数 43件

○介護保険事業 5,788,019円

○障害者総合支援事業 11,109,123円

○団体事務・センター管理班(保健福祉センター管理のみ 6,065,632円)

- ①秦野市民生委員児童委員事務局 共
- ②秦野市老人クラブ事務局 共
- ③共同募金秦野市支会事務局 共
- ④保健福祉センター管理